

やまなし 県議会 だより

二月定例会の概要

県議会は、令和三年二月定例会を二月十六日から三月二十四日までの三十七日間の日程で開きました。

開会日の提案理由説明で長崎幸太郎知事は「この一年は新型コロナウイルスへの対応に力を注ぎ続け、数々の布

石を打ってきた。感染症対策、教育、福祉、産業、観光その他あらゆる分野で高付加価値化させることが肝要。これまでの常識が変わっても施策の基本理念は『県民一人ひとりの幸せの実現』である」と述べられました。

新型コロナウイルスへの対応では、ワクチン接種の円滑化に向けての体制整備を進めて



長崎知事に「山梨県スポーツ推進条例」を手交

いること、また、少人数教育の推進では、本年四月からの小学校一年生に引き続き、令和四年度から小学校二年生にも二十五人学級を導入することなどを明らかにされました。知事の説明を受けて、二月二十四日、二十五日、二十六日、三月一日の四日間、代表一般質問が行われました。(詳細は二面)

三月二日には総務、教育厚生、農政産業観光、土木森林環境の四常任委員会を、三日、四日には総務委員会を開催し、令和二年度補正予算案等の審査を行いました。また、三月五日、八日には教育厚生、農政産業観光委員会を、八日、九日には総務、土木森林環境委員会を開催し、予算特別委員長から調査依頼があった議案や付託案件、所管事項の審査を行いました。(詳細は三面)

三月二十二日、議員発議による「山梨県スポーツ推進条例」が本会議で可決されたことから、二十六日、正副議長とスポーツ振興条例案作成委員会(遠藤浩委員長)の正副委員長が知事にスポーツ推進条例を手交しました。その際、遠藤浩委員長は「本条例では、スポー

用約二億円の減額及び債務負担行為の削減を盛り込んだ修正案を可決しました。三月二十二日の本会議では、深夜に至るまで修正案について審議し、採決の結果、修正案を賛成多数で可決しました。その後知事から、本県では昭和二十五年以来二度目となる予算案に対する再議が求められたことから、会期を延長し、翌二十三日に再議し、採決の結果、成立に必要な三分の二以上の同意を満たさず、修正案は否決されました。再度会期を延長し、翌二十四日の本会議では、六会派が提出した弁護士費用約二億円を約七十万円に減額した修正案を賛成多数で可決しました。

議員発議による「山梨県スポーツ推進条例」を可決

三月二十二日、議員発議による「山梨県スポーツ推進条例」が本会議で可決されたことから、二十六日、正副議長とスポーツ振興条例案作成委員会(遠藤浩委員長)の正副委員長が知事にスポーツ推進条例を手交しました。その際、遠藤浩委員長は「本条例では、スポー

ツの推進に関し基本理念を定め、県の責務等を明らかにするとともに、スポーツの推進に関する施策の基本となる事項について定めている。本条例の理念にのっとり、スポーツの推進に関する施策を総合的かつ計画的に策定・実施していただきたい」と知事に求めました。

県議会トピックス

笛吹市商工会から「武田二十四将の宿ワイン」の贈呈



3月5日、笛吹市商工会(若杉成剛会長)から、信玄公生誕500年記念事業の一環で作成された「武田二十四将の宿ワイン」を県議会に贈呈いただきました。

山梨学院高等学校サッカー部「第99回全国高等学校サッカー選手権大会」優勝報告



1月26日、第99回全国高等学校サッカー選手権大会において優勝された山梨学院高等学校サッカー部の皆様が議長を表敬訪問し、優勝報告を行いました。



2月定例県議会では、2月24日から26日、3月1日の4日間にわたり、代表、一般各質問が行われました。各議員の質問項目は次のとおりです。

代表質問

自民党誠心会 山田 一功



- 令和三年度当初予算編成
- 山梨県感染症対策センター
- 新型コロナウイルススワクチンの接種促進
- 県有林の貸付料の見直し
- リニア駅周辺整備の検討状況
- 海外の新たな地域との連携の推進
- デジタル・トランスフォーメーションの推進
- 富士山火山防災対策の推進
- 持続可能な救急医療体制の整備
- 太陽光発電施設の規制強化
- 県内中小企業の資金繰り支援
- 産業人材の育成
- 県産農産物のブランド力の強化
- パワー・ツー・ガスシステム研究開発
- 高等学校における新たな職業教育の推進

自民党誠心会 永井 学



- 少人数教育の推進
- グリーン・ゾーン認証制度の高付加価値化
- スポーツによる地域活性化
- 東京オリンピック・パラリンピック大会
- 食育の推進
- 二拠点居住の推進に向けた企業誘致
- 地震防災対策
- 不妊治療に対する支援
- 森林が有する保健休養機能を活かした森林空間の活用
- 戦略的プロモーションの取り組み
- 信玄公生誕五百年記念事業
- 農業の多様な担い手の就農促進
- 新山梨環状道路の整備
- 高齢者の交通事故防止対策
- 県有地の貸付と活用

未来やまなし 土橋 亨



- 新型コロナウイルススワクチンの接種に向けた市町村支援
- 中小企業への支援
- 地場産業の振興
- JR中央線の利便性向上
- 二拠点居住の今後の取り組み
- 自然保育の推進
- プラスチックごみ対策の推進
- 企業誘致の推進
- メデイカル・デバイス・コリドー推進センター
- 神社仏閣を活用した観光振興
- 防災・減災、国土強靱化への取り組み
- GIGAスクール構想の進捗状況と教員の指導力向上
- 県有林に係る住民訴訟の今後の県の向き合い方

一般質問

水岸 富美男 (自民党誠心会)



- 大月・都留・西桂地域における交通の円滑化
- コロナ禍におけるスポーツ参加の促進
- 国民健康保険における市町村間の医療費水準の格差解消
- 事業承継の推進
- 民俗芸能など無形の文化財の保存と活用
- 富士・東部地域の内水面漁業の振興
- 少人数教育が導入される学校がない市町村への配慮等
- 県有林に係る住民訴訟の他の県有地への影響

藤本 好彦 (リベラル山梨)



- 5Gの商用サービスが進む中での安心な県民生活の推進
- 在宅医療を支える体制の充実・強化
- 献血事業の推進
- ツキノワグマの錯誤捕獲の防止と放獣強化
- 学校給食における有機農産物の利用の拡大
- 教職員と学校事務職員への支援

猪股 尚彦 (自民党誠心会)



- 二拠点居住の推進に向けたプロモーション活動
- 大雪対策
- 感染症に精通した看護師の養成・確保等
- ひとり親家庭の支援
- 荒廃農地の発生防止と解消
- 甲斐市内の県道甲府市峠崎線における無電柱化の取り組み
- 横断歩道における歩行者の安全確保と運転マナーの向上

佐野 弘仁 (公明党)



- 新型コロナウイルススワクチン接種体制
- 甲府市内中心部を流れる河川の流域治水を含めた洪水対策
- 国中地域の気候変動激甚化に対する治水対策
- 中小企業の事業継続に向けた支援
- ジュエリー産業の振興
- 林業経営体の育成

卯月 政人 (自民党誠心会)



- 障害者スポーツの振興
- デュアルベースタウン研究会を踏まえた今後の二拠点居住の取り組み
- 認知症施策の推進
- 子ども食堂と子育て家庭の支援
- 次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ
- 学校における働き方改革
- 山梨県警察機動センター(仮称)の整備

小越 智子 (日本共産党)



- 新型コロナウイルス対策
- 介護保険
- 地域枠医学生に関する違約金
- ジュンター平等
- 富士山登山鉄道構想
- 県有地をめぐる住民訴訟

宮本 秀憲 (自民党誠心会)



- 県有林貸付に係る住民訴訟
- MTB(マウンテンバイク)を使った県有林の利活用
- 県のDX(デジタル・トランスフォーメーション)の普及と地域コミュニティの課題解決
- コロナ禍におけるキャッシュレス決済の地域通貨の普及

乙黒 泰樹 (自民党誠心会)



- 甲武信ユネスコエコパークの利活用による地域活性化
- 家庭から排出される一般廃棄物の削減
- 山梨市牧丘町で発生した山腹崩壊の復旧
- コロナ禍における経営革新の推進
- 県道塩平窪平線の整備
- コロナ禍における教育現場への支援
- 県有地問題

流石 恭史 (自民党誠心会)



- 本県と東京圏を結ぶ県管理道路の強靱化
- 高齢者のフレイル予防の推進
- 家畜伝染病の防疫対策
- 富士五湖の環境対策
- 障害者の雇用促進
- 少人数学級の導入に伴う教員の確保
- 富士山の噴火時における避難経路・避難方法

鷹野 一雄 (自民党誠心会)



- 要配慮者利用施設の避難確保計画
- ひきこもり対策の推進
- 脱炭素社会の実現に向けたEV充電インフラの整備
- 建設産業における担い手確保に向けた取り組み
- 県道甲斐中央線における歩道整備
- 教員のICT活用指導力の向上
- 幼児教育センターの今後の取り組み

杉原 清仁 (自民党誠心会)



- 県有林に係る転貸借地権の販売
- やまなし美食ブランド創造事業
- 県産果実の輸出促進
- ぶどうの新品種開発の加速化と苗木の供給体制の強化
- 4パーミル・イニシアチブの推進
- タムの事前放流
- 高校生に対する進路指導

可決・同意された主な議案

- 山梨県スポーツ推進条例制定の件
- 山梨県議会委員会条例改正の件
- やまなし教育環境・介護基盤整備基金条例制定の件
- 山梨県部等設置条例及び山梨県防災会議条例改正の件
- 山梨県附属機関の設置に関する条例改正の件
- 山梨県の事務処理の特例に関する条例改正の件
- 山梨県手数料条例改正の件
- 山梨県市町村振興資金条例改正の件
- 山梨県中山間地域農村活性化基金条例改正の件
- 山梨県食の安全・安心推進条例改正の件
- 山梨県食品衛生法施行条例改正の件

可決された意見書

- 山梨県教育委員会教育長の任命について同意を求めるとの件
- 山梨県教育委員会委員の任命について同意を求めるとの件
- 山梨県監査委員の選任について同意を求めるとの件
- 山梨県公安委員会委員の任命について同意を求めるとの件
- 令和三年度山梨県一般会計予算に対する修正への付帯決議

採択された請願

- 新型コロナウイルス感染症対策に対する意見書
- 採択された請願
- 県立男女共同参画推進センターに関する「集約」方針の見直しを求めることについて



議案等に対する議員別の賛否は、ホームページでご覧になれます。

委員会リポート

総務委員会

委員長 猪股 尚彦



総務、教育厚生、農政産業観光及び土木森林環境の四常任委員会は、三月五日、八日、九日に令和三年度当初予算案等に係る審査を行いました。なお、予算特別委員会から調査を委託された議案について、三月十二日の予算特別委員会で、審査の内容及び審査結果を各常任委員長が報告しました。

訟務管理費

問 訟務管理費のうち弁護士報酬、裁判管理費等の内訳はどうなっているのか。

答 本県には、顧問弁護士や訴訟担当弁護士への支払いに関する基準等はあるのか。

答 弁護士報酬、裁判管理費等の内訳は、県の顧問弁護士の報酬等の経費として一千六百三十七万六千円、住民訴訟に關連した判決が確定した場合の歴史代知事や富士急行株式会社に対する損害賠償請求訴訟、及び、県有地の貸付賃料について富士急行株式会社から訴えられた場合等を想定した概算額として一億九千八百五十八万四千円と

なっている。

また、弁護士への支払いについて、これまでは弁護士の格別の理解のもと月額定額報酬で対応いただいたが、今後準備が必要となる裁判は、本県が経験したことのない程の大きな訴訟物の価額であることから、企業法務に關する豊富な実務経験や高度な法令・運用解釈に高い見識を有する弁護士を選定する必要があるため、一般的に使われていた旧日本弁護士連合会報酬等基準に基づき積算している。

【その他の主な質問事項】

- ・グリーン・ゾーン国際的評価基準構築実証事業費
- ・富士山火山災害リスク理解促進事業費

休日部活動の地域移行に向けた実践研究事業費

問 教員の負担軽減のため、国において、休日の部活動は、地域に移行していくという方針であるが、本事業の概要はどのようなものか。

答 国は、教員の負担軽減と生徒にとって望ましい指導の実現を図るため、休日の部活動について、令和五年度以降、段階的に学校から切り離し、地域人材が指導を行う地域のスポーツ活動へ移行するビジョンを示している。

そのため、本事業において、県内の中学校二校で実践研究を行い、課題を整理しながら、地

域移行の着実な実施を進めていきたいと考えている。

国においても段階的に進めるとしているので、二年間で課題を明らかにして、子どもにとって意義ある部活動となるように、そして教員の働き方改革にも資するものとなるように進めていく。

なお、この事業は教員も希望すれば、休日の部活動に地域人材として携わることができ

【その他の主な質問事項】

- ・深い学びの実現に向けたI・CT活用推進事業費
- ・持続可能な救急医療体制整備事業費
- ・子育て支援総合対策事業費

教育厚生委員会

委員長 山田 七穂



農政産業観光委員会

委員長 渡辺 淳也



戦略的輸出拡大事業費

問 県では、これまでも海外プロモーションに積極的に取り組んでいると承知しているが、本事業は、具体的にどのような内容なのか。

答 また、事業の効果をどのように想定しているか。

答 県では、新型コロナウイルスによる行動変容を踏まえ、高品質な果実を安定供給できるような、本年度、新たな輸出戦略を策定することとしており、来年度はその戦略に基づき本事業を実施する。具体的には、現地の小売店等でPRを行うとともに、SNS等を活用し、効果的な情報発信を行っていく。さら

に、輸出解禁が期待される中国本土に対しては、デジタルプロモーションの実施等により、本県果実の浸透を図っていく。

また、本県の果実を更に高品質で安定的に消費者に届ける生産・流通・販売の成功モデルの構築については、成果を生産者や流通事業者等にフィードバックすることで、より多くの事業者が輸出に取り組みビジネスモデルに発展させ、輸出入の拡大につなげることができると考えている。

【その他の主な質問事項】

- ・ワーケーション利用者農作業体験メニュー開発支援事業費
- ・事業承継促進事業費
- ・県営電気事業会計予算

恩賜県有財産特別会計予算

問 令和三年度の賃料改定により、歳入及び県有資産所在市町村交付金の予算額が大きく変わることが見込まれるが、どのようになっているのか。

答 また、議会への報告についてどのように考えているのか。

答 住民訴訟に係る検証委員会での検証を踏まえながら、令和三年度に適正賃料等を算定する。適時適切なタイミングでしっかりとその説明責任を果たしていきたい。

※審査の中で委員から、「賃料算定においては、誰が見ても、どの県有地であっても、公平公正、

客観的・合理的に行われることが、県民にとって一番わかりやすく、透明性のあるものとなる。この点を令和三年度予算の運用に反映してほしい」との意見があった。

【その他の主な質問事項】

- ・「名水の地」ブランド化推進事業費
- ・プラスチックスマート推進事業費
- ・苗木生産体制構築事業費
- ・産学官連携建設産業振興事業費
- ・Construction推進事業費
- ・流域治水対策推進事業費
- ・サイクル王国やまなし推進事業費

土木森林環境委員会

委員長 乙黒 泰樹



予算特別委員会

(定数16)

二月定例会の会期中において、予算特別委員会(白壁賢一委員長)を五日間開催し、令和三年度当初予算案について審査しました。総括審査では、各委員がそれぞれ質問に立ち、予算案の内容についていただきました。審査の内容及び審査結果については、三月二十二日の本会議で白壁賢一委員長が報告しました。



委員長	白壁 賢一
副委員長	猪股 尚彦
委員	巖力三郎、川浅川山永遠、宮本乙鷹、白井桐原、古藤小越、三功浩、秀憲、一雄、友基、正利、樹夫、好智、彦、修、智

県有地の貸付に関する調査及び検証特別委員会

(定数10)

県有地の貸付に関する調査及び検証特別委員会(皆川巖委員長)は、令和二年十一月三十日に設置されたから、二月定例会閉会日までに合計で十八回開催しました。

一月二十五日には北杜市のレイクウッドゴルフクラブやサンメドウズ清里スキー場等を、二十八日には鳴沢村のふじてんリゾートや静岡県の清水県有地を、それぞれ現地調査しました。二月十五日には参考人から意見を聴取し、十六日(二月定例会開会日)の本会議において、十一月定例会に知事から提出された和解案二件の撤回が可決されました。

三月三日の本特別委員会において、設置期間の延長を可決し、翌四日の本会議で延長することとなりました。

本特別委員会は、二月定例会閉会後も引き続き、継続して審査を行うこととなっています。

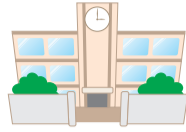


委員長	皆川 巖
副委員長	土橋 亨
委員	川浅河、西白猪、河白猪、渡向飯、島小越、三敏賢、一郎、尚彦、渡向飯、島小越、彦、修、智

各常任委員会の委員の紹介 令和3年度の委員会構成が決まりました。

掲載は氏名、当選回数、所属会派、選挙区の順(令和3年4月)

●取り扱う事項
教育、福祉、感染症対策、
保健衛生、子育て支援などに
関すること



教育厚生
委員会

(定数 9)

副委員長

委員長



桜本広樹③
自民党誠心会
南アルプス市



皆川 巖⑦
自民党誠心会
甲府市



市川正末①
自由民主党新緑の会
上野原市・北都留郡



古屋雅夫②
未来やまなし
山梨市



藤本好彦①
リベラル山梨
南アルプス市



望月利樹③
未来やまなし
西八代郡・南巨摩郡



水岸富美男③
自由民主党・山梨
都留市・西桂町



早川 浩③
自由民主党・山梨
富士吉田市



乙黒泰樹②
自民党誠心会
山梨市

●取り扱う事項
総合計画、県民生活、防災、県税、
リニア、警察、スポーツ振興
などに関する事



総務委員会

(定数 10)

副委員長

委員長



永井 学③
自民党誠心会
甲府市



望月 勝④
自民党誠心会
西八代郡・南巨摩郡



流石恭史①
自由民主党新緑の会
南都留郡



渡辺淳也②
自民党誠心会
富士吉田市



佐野弘仁①
公明党
甲府市



土橋 亨④
未来やまなし
甲府市



卯月政人②
自由民主党・山梨
大月市



久保田松幸③
自由民主党・山梨
南アルプス市



向山憲稔①
自民党誠心会
甲府市

●取り扱う事項
林業、環境・エネルギー、道路、
河川、住宅などに関する事



土木森林
環境委員会

(定数 9)

副委員長

委員長



杉山 肇③
自民党誠心会
都留市・西桂町



白壁賢一④
自民党誠心会
南都留郡



志村直毅①
自民党誠心会
笛吹市



猪股尚彦②
自民党誠心会
甲斐市



小越智子④
日本共産党
甲府市



清水喜美男②
未来やまなし
甲斐市



桐原正仁①
自由民主党新緑の会
甲州市



杉原清仁①
自由民主党新緑の会
笛吹市



遠藤 浩③
自由民主党・山梨
西八代郡・南巨摩郡

●取り扱う事項
農業、水産業、産業、電気事業、
観光、文化芸術などに関する事



農政産業
観光委員会

(定数 9)

副委員長

委員長



山田一功③
自民党誠心会
甲斐市



河西敏郎④
自民党誠心会
中央市



大久保俊雄①
自民党誠心会
笛吹市



鷹野一雄①
自民党誠心会
中巨摩郡



飯島 修③
リベラル山梨
甲府市



山田七穂②
未来やまなし
韮崎市



白井友基①
自由民主党新緑の会
甲府市



宮本秀憲②
自由民主党・山梨
甲府市



浅川力三⑥
自由民主党・山梨
北杜市



議員研修の実施
住民の代表である議員は、地域の
実情と県の施策を確認・調査し、
新たな政策条例や提言の策定に積
極的に取り組んでいく必要があり
ます。
そこで、議会改革、行政監視機
能の強化、政策立案機能の一層の
向上に資するため、二月十六日に
日本銀行甲府支店長の水野裕央氏
を講師に迎え、「アフターコロナに
おける県内経済の展望」について
議員研修会を実施しました。

6月定例会の予定
次回定例会は次のとおり開催を
予定し、常任委員会については分
散開催を実施する予定です。なお、
本会議については、CATV中継等
をご覧ください。
6月 21日(月) 本会議(開会)
24日(木) 本会議(質疑・質問)
25日(金) 本会議(質疑・質問)
28日(月) 本会議(質疑・質問)
29日(火) 本会議(質疑・質問)
30日(水) 常任委員会
7月 1日(木) 常任委員会
2日(金) 常任委員会
6日(火) 本会議(閉会)
※現時点での予定であり、今後変更
となる場合があります。

ホームページ、会議録を
ご覧ください

県議会に関する各種情報を、ホ
ムページからご覧いただけます。
また、本会議の会議録については、
県議会ホームページの会議録検索
システムのほか、県立
図書館、お住まいの市
町村役場等でもご覧
いただけます。
山梨県議会 検索

山梨県議会新型コロナウイルス感染症対策連絡会議
県議会では、新型コロナウイ
ルス感染症が県内外で広がって
いる状況を受け、議会内での情
報共有を図るため、新型コロナ
ウイルス感染症対策連絡会議を
設置しています。
2月9日、県内の医療提供体
制に対して心配する県民の声
や、予定されているワクチン接
種について連絡会議を開催しま
した。会議では、執行部から県
内の発生状況及び病床数等並び
にワクチン接種について説明を
受けた後、質疑を行いました。